

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適用 標準	感染症(PT)	出典	概要
												デング熱	ProMED-mail20070326.1048	ブラジル、サンパウロ州で、2007年3月14日時点でデング熱症例数は5,326例であったが、3月18日には7,808例となった。その前週の症例数は約2,000例であった。フィリピンBukidnon地方におけるデング熱症例数が5年間で最高値に達した。2007年3月20日時点におけるRegional Epidemic Surveillance Unit (Resu) の記録によれば、Bukidnon地方においてデング熱症例47例が登録されている。2008年の同時期における症例数は12例であった。
												デング熱	ProMED-mail20070401.1116	メキシコにおいてデング熱は急激に増加している。この流行は、気候の変化(夏季の雨季)、移動(移民、旅行者)、都市化、蚊抑制キャンペーンの欠如などの因子の複合により拡大している。デング熱の発生率は、2001年以降600%の増加を示した。2007年1月および2月に1,589例のデング熱症例が登録された。これは2006年の同時期と比較して389%の増加となった。2001年の全国での確定症例数は1,718例であったが、2006年には死亡例を含む症例数が27,000例以上となった。
												ウエストナイルウイルス	Pediatrics 2007; 119: e666-e671	2003年以降の授乳中の母子におけるWNV疾患の報告を収集し、全症例を検討した。報告された10例のうち、5例は母乳を介した感染の可能性が除外できないかまたは確認できない症例であった。他の5例については血清学的検査により垂直感染が否定された。また、妊娠中に感染した女性の母乳検体を調べたところ、45検体中2例でWNV RNAが、14例でWNVに対するIgM抗体が検出された。母乳を介するWNVの感染は極めて稀ではあるが、更なる研究調査が必要である。
												ウイルス感染	ProMED-mail20070423.1325	オーストラリアのVictoriaで、一人のドナーから臓器移植を受けた3例が死亡したが、未知のウイルスが原因であった。このウイルスはリンパ性脈絡髄膜炎ウイルスと近縁であったが、既存のスクリーニング法では検出されなかった。454 Life Sciencesによって確立された迅速シーケンシング技術とGreene Laboratoryによって開発されたバイオインフォマティクスアルゴリズムによって発見された。